

# 地域密着型金融の取組み状況

(平成21年4月～平成22年3月)

平成22年5月



四国銀行

# 地域密着型金融の取組みに関する主要計数の概要

当行は、「地域密着型金融推進計画」を策定し、ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化、事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底、地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献、の3つの視点から地域密着型金融を推進しております。

## ➤ 数値目標に対する平成21年度の実績

### 1. 要注意債権等の健全債権化

	計画	実績
要注意債権等の健全債権化	50先	39先

(注)年度を通じた当行主導の経営改善支援により健全債権化した件数を記載しております。

### 2. 経営相談受付件数

	計画	実績
1. 経営相談受付件数		
医療	100件	310件
アグリビジネス	40件	91件
製造業	60件	107件
合計	200件	508件
2. 業務斡旋受付件数	240件	442件
3. M&A・事業承継受付件数	50件	119件

## ➤ 平成21年度の地域密着型金融の推進実績（主要計数）

### 1. 創業・新事業支援

	件数	金額
創業・新事業支援融資	47件	298百万円

### 2. 事業再生

	件数	金額
中小企業再生支援協議会の活用(再生計画策定先)	16件	5,499百万円
<メイン行としての案件持込み等>	8件	5,142百万円
RCCの活用(支援決定先)	0件	0百万円
<メイン行としての案件持込み等>	0件	0百万円
金融機関独自の再生計画策定先	90件	36,397百万円
<メイン行としての再生計画策定等>	64件	32,500百万円

## 創業・新事業支援への取組み

地場産業の支援を目的として、お客さまサポート部に設置した事業性取引支援グループ内に製造業、医療、農業、林業の業種別支援担当者を配置し、お客さまの経営相談、新規開業や販路開拓のサポートなどに取組んでおります。また、各種セミナーの開催により、お客さまの業務に活かすことのできる情報の発信を行っております。

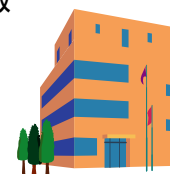
### 取組み内容

- 平成21年4月、地域医療機関介護事業所のお客さまに向けた情報提供を目的に、医療コンサルティング会社の総合メディカル(株)と共催で、「2009年度介護報酬改定のポイントと医療機関への影響」をテーマに、医業経営セミナーを開催しました。
- 平成21年11月、製造業のお客さまに向けた情報提供を目的に、(社)高知県工業会と共催で、ものづくりセミナーを開催しました(参加者47名)。講師に松下寿電子工業(株)で工場長を歴任されたものづくりコンサルタントの正木光(まさき ひかる)先生をお招きして、「5Sと現場カイゼン」について講演を行っていただきました。
- 平成22年2月、「県内設備の県内調達」を推進するため、(社)高知県工業会の「機械設備相談シート」を全店に周知し、お客さまからのご相談に応じる体制を整えました。「高知県産業振興計画」とベクトルを合わせ、「知恵と技術の地産地消」をキーワードに製造設備資金の県外流出防止に努めてまいります。



お客さま

①設備情報



当行

②情報提供



高知県工業会

## 事業承継への取組み

経営者の高齢化等により、中堅・中小企業の事業承継問題が深刻化しており、地域金融機関として積極的に対応していくことが年々重要になっています。当行ではセミナー開催等により情報提供を行うとともに、お客さまの顧問税理士や、当行の外部提携先と連携しながら、お客さまの状況に合わせたサポートを行っております。

### 取組み内容

- ・ 平成21年度は119件の事業承継・M&Aのご相談に対応いたしました。お客さまの顧問税理士、弁護士、司法書士といった専門家や、M&A業務の提携先である(株)日本M&Aセンター、大阪中小企業投資育成(株)、生産性本部等の外部機関と適宜連携し、状況にあったサポートを行いました。
- ・ 平成21年8月、中小企業基盤整備機構四国支部、(社)高知法人会と共催で「事業承継支援施策説明会 四銀経営セミナー～知っていればうまくいく経営のバトンタッチ！～」を開催。中小機構事業承継コーディネーターによる事業承継関連税制等の説明の他、(株)日本M&Aセンターの三宅社長により、事業承継・事業発展に活路を開くM&Aの活用法について情報提供を行いました。ご参加頂いたお客さまの中から、実際にM&Aに取り組み、事業の発展に繋がった事例もありました。

ご相談に対応した119件のうち、5件が完結しました。なお、41件については、今後とも継続的にサポートを行っていきます。



## 経営改善支援への取組み

審査部に設置した再生支援室を中心に、お客さまの経営改善支援に積極的に取組んでおります。

- 経営改善支援取組み率 6.4%
- ランクアップ率 21.0%
- 再生計画策定率 50.5%

経営改善支援等の取組み実績【21年4月～22年3月】

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組 み先 α	αのうち			経営改善支援取 組み率 =α/A	ランクアップ率 =β/α	再生計画策定率 =δ/α	
			αのうち期末で債務 者区分がランクアッ プした先数 β	αのうち期末で債務 者区分が変化しな かった先 γ	αのうち再生計画を 策定した先数 δ				
正常先 ①	10,691	16		1	2	0.1%		12.5%	
要注 意先	うちその他要注意先 ②	2,606	171	25	136	85	6.6%	14.6%	49.7%
	うち要管理先 ③	42	7	6	0	6	16.7%	85.7%	85.7%
破綻懸念先 ④	416	32	13	15	15	7.7%	40.6%	46.9%	
実質破綻先 ⑤	166	0	0	0	0	0.0%	—	—	
破綻先 ⑥	77	0	0	0	0	0.0%	—	—	
小計(②～⑥の計)	3,307	210	44	151	106	6.4%	21.0%	50.5%	
合計	13,998	226	44	152	108	1.6%	19.5%	47.8%	

## 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み

### ▶流動資産を担保としたABL

#### 取組み内容

不動産担保に依存することなく、お客さまの資金調達手段を多様化する観点から、各県の信用保証協会の制度を活用した取組みを積極的に行っております。



期間	実行件数	実行金額
21年4月～22年3月	227件	4,441百万円

### ▶絆の森エコローン

#### 取組み内容

地元企業の環境に配慮した企業活動を応援する目的で、当行が提携している(社)高知県工業会の会員企業向けに「美感美環(ピカピカ)運動プラン」の取扱を開始しました。

平成22年3月には、絆の森エコローン「美感美環運動プラン」のご利用金額に応じた取組みとして、当行から(社)高知県工業会を通じて、10,000枚の専用ゴミ袋を高知県に寄贈しました。

#### ※美感美環(ピカピカ)運動

会社や工場とその周辺環境を整備を徹底することにより、事故を起こさず不良製品も発生させない日本一環境に配慮した企業群を目指し、(社)高知県工業会の会員企業が取り組んでいる運動です。



期間	実行件数	実行金額
21年4月～22年3月	4件	165百万円
(うちピカピカ運動プラン)	2件	(110百万円)



高知県庁で行われた専用ゴミ袋の寄贈式

### ▶絆の森エコ債

#### 取組み内容

「環境に配慮した社会的責任を果たす企業」に対して、その取組みを適切に評価し、インセンティブとして通常より有利な条件(適債基準の緩和、クーポン・手数料優遇)を付した商品の提供に取り組んでおります。



期間	実行件数	実行金額
21年4月～22年3月	1件	300百万円



## 高知県産業振興計画との連携強化

高知県の活性化、地域経済の発展を目的として、高知県が策定した「高知県産業振興計画」については、これまで、観光への協力、環境への取組み、また当行OBをアドバイザーとして派遣するなど、個々の事案に関して協力を行ってきました。平成22年3月には、高知県と当行が相互に連携・協力して高知県の産業振興を図るために包括協定を締結しました。

### 取組み内容

#### ・「土佐・龍馬であい博」への協力

高知県産業振興計画の観光分野における最重要プロジェクトである「土佐・龍馬であい博」に協力するため、中堅・若手行員を中心に立ち上げたプロジェクトチームが、様々な観光PRを企画・実行しました。

※ 「土佐・龍馬であい博」のキャラクター入り名刺の使用、営業店へのキャラクター表示

※ 平成21年10月、大河ドラマ「龍馬伝」の主要な舞台となる長崎県の十八銀行と連携し、「土佐の風から長崎の風へ ～バトンタッチ友情ウォーク500キロ～」へ協賛

※ 平成22年2月、「土佐・龍馬であい博」応援金融商品として、旅行券や龍馬博パビリオン入場券などを懸賞品とした「龍馬のかけはし ～土佐から～」を発売。

#### ・包括協定の締結（平成22年3月8日）

高知県産業振興に関する包括協定を締結しました。

<包括協定の内容>

事業者の経営に対する相談や支援、県外や海外進出に対する支援、地域アクションプランなどを通じた新商品づくりに対する支援、県内外への積極的な情報発信

#### ・協力内容の打ち合わせの実施（平成22年3月8日～）

高知県産業振興推進部、商工労働部、観光振興部と協議・検討し、具体的な協力・支援案件の調整を行う活動を開始しています。

#### ・商談会の開催（平成22年3月12日）

高知県産業振興計画の重要課題である「地産地消・地産外商」を推進するため、高知県、高知県地産外商公社と共催で「食の商談会」を開催しました。

#### ・今後の予定

- ① 産業振興計画のイベント等への参加・集客協力
- ② 県内企業の支援を目的としたセミナー等の共催
- ③ 高知県産業振興計画の個々の計画「地域アクションプラン事業計画等」の推進支援



～バトンタッチ友情ウォーク500キロ～



高知県と包括協定を締結

## 「食」の商談会開催によるお客さまの販路拡大支援

高知県の活性化、地域経済の発展を目的として、3回目の「食」の商談会を開催しました。今回は商品パッケージコンテストなどの新企画を取り入れ、出展者の皆さまのマーケティング強化支援に取り組みました。

### 取組み内容

- ・ **事前セミナーの開催（平成22年2月25日）**  
「商談の心得」、「食品表示の基本と応用」について事前セミナーを開催し、商談に必要なポイントの説明を行いました。
- ・ **懇親交流会の開催（平成22年3月11日）**  
出展企業の皆さまより食材をご提供いただき、試食のできる懇親交流会を開催しました
- ・ **商談会の開催（平成22年3月12日）**
  - ① **個別商談会の実施**  
出展企業63社、バイヤー43社が参加し、344件の個別商談が行われました。
  - ② **商品パッケージデザインコンテストの開催／デザイン関連**  
著名なデザイナーをお招きし、商品パッケージコンテストを開催するとともに、高知県のデザイナー団体と連携し、出展企業の皆さまのマーケティング強化支援に取り組みました。
  - ③ **龍馬関連商品展示コーナーの設置**  
大河ドラマ「龍馬伝」の放映に併せ、龍馬関連商品の展示コーナーを設置しました。
  - ④ **共催・後援団体による支援ブースの設置**  
出展企業の皆さまの各種経営相談の場として、経営支援ブースを設置しました。
  - ⑤ **商談会後のアフターフォロー訪問の実施**  
商談会終了後、出展企業の皆さまの課題解決を目的とした個別訪問を行います。



商談件数344件の内、5月10日時点の成約件数は63件。現在も40件が商談継続中となっています。

※平成20年度開催の商談会成果  
350商談を実施、50件が成約